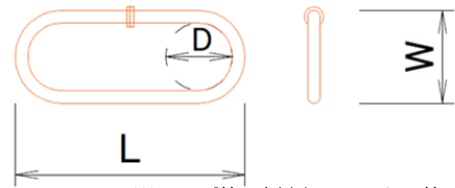


<b>【技術の名称】</b> MONO継手工法 ー壁式プレキャスト接合部の無溶接継手工法ー	性能証明番号：GBRC 性能証明 第17-19号 性能証明発効日：2017年9月27日 <b>【取得者】</b> 村本建設株式会社
---	--

**【技術の概要】**

本技術は、壁式プレキャスト(PCa)鉄筋コンクリート造の5階建以下の建築物におけるPCa壁の鉛直接合部を対象としたものであり、接合筋をフレア溶接する従来の継手方式に替えて、フープ状の鉄筋を用いた無溶接継手工法である。本工法では設計耐力の算定において、従来工法や接合部形状(T形、L形)に対して独自の補正係数を採用している。



※フープ筋の幅(W)はコッター筋の幅  
フープ筋の長さ(L)は200mm

図-1 フープ筋形状

**【技術開発の趣旨】**

壁式プレキャスト造における接合部は一般的にフレア溶接を用いた継手により施工されている。このフレア溶接は、天候などの施工条件に制限を受けるとともに、その品質は溶接技術者の技量に左右される。本技術は、継手を無溶接化することで、施工における品質の確保および省力化を意図して開発された。

**【性能証明の内容】**

本技術について性能証明の内容は、以下のとおりである。

申込者が提案する「MONO継手工法 設計施工指針」に従って設計・施工された壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物のPCa壁の鉛直接合部は、長期許容せん断耐力時に使用上支障をきたさず、短期許容せん断耐力時に修復性を損なうせん断ひび割れを起こさず、ならびに同指針で定める終局耐力以上の耐力を有する。

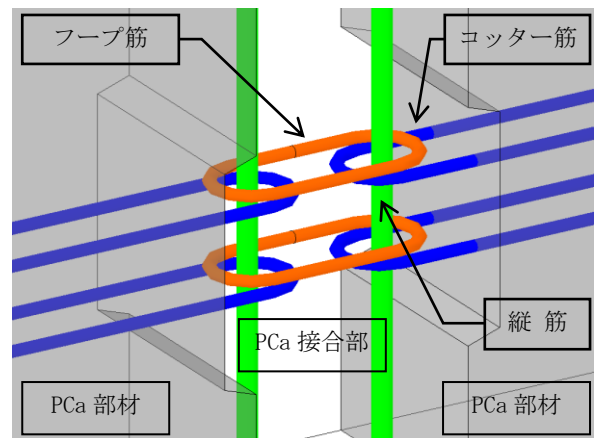


図-2 フープ筋継手納まり例

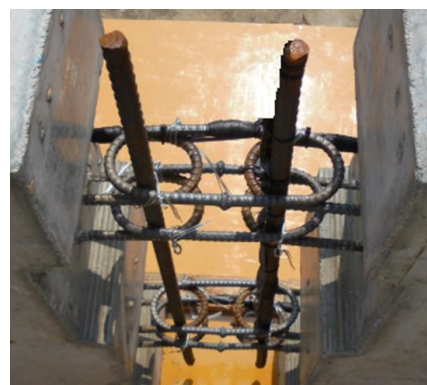


図-3 PCa 接合部の施工例

**【本技術の問合せ先】**

村本建設株式会社 担当者：林 学  
〒543-0002 大阪市天王寺区上汐 4-5-26

E-mail : mhayashi@muramoto.co.jp  
TEL : 06-6772-8208 FAX : 06-6772-8094